

強い揺れや長くゆっくりとした揺れに注意!

地震・津波

地震はいつ起こるかわからない災害です。そのため、日頃からの備えが大切です。

いざという時のために 地震・津波を知る

強い揺れや、弱くても長くゆっくりとした揺れは津波が発生するおそれがあります。

地震の怖さを知る

震度5弱



大半の人が恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。

震度5強



大半の人が行動に支障を感じる。

震度6弱



立っていることが困難になる。

震度6強



立っていることができず、這わないと動くことができない。

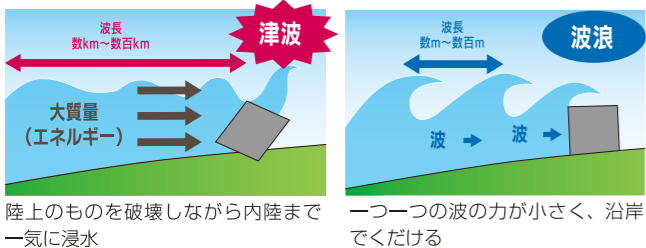
震度7



揺れに翻弄され、動くこともできず、飛ばされることもある。

津波の怖さを知る

津波と波浪の違い



津波の特徴

速くて強い!

津波が見えてから逃げても間に合いません。20cmの波でも足をとられることがあります。

何度も来る!

第2波以降が最大波高になることもあります。

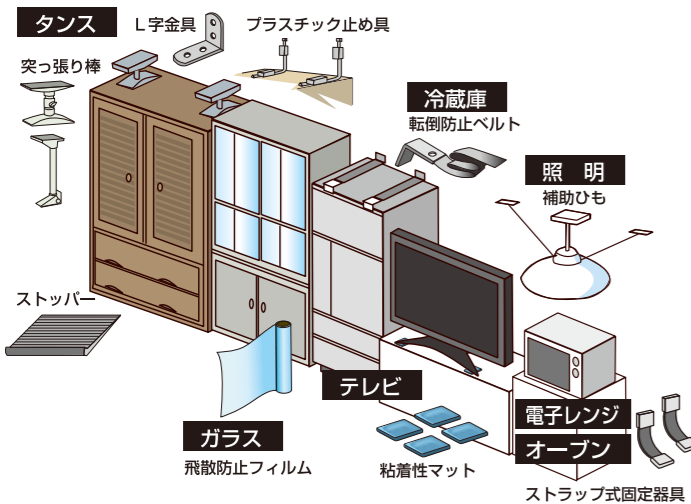
引き波があるとは限らない!

いきなり波が押し寄せることもあります。

今からできる! 災害対策

自宅の耐震化や塀の補強などをしましょう。また、家具を固定し、避難路を確保できるよう家具位置を見直しましょう。

室内の安全づくり



警報・注意報が出たら避難!

津波による災害が予想される場合、地震が発生してから約3分を目途に津波警報・注意報が発表されます。

警報の種類	予想される津波の高さ	
	高さの区分	発表する値
大津波警報	10m~	10m超
津波警報	5m~10m	10m
	3m~5m	5m
津波注意報	1m~3m	3m
	20cm~1m	1m

*予想される津波の高さは5段階で発表されます。3mから5mの間の津波が予想されたら「予想される津波の高さは5m」と発表されます。

想定しておこう! 地震が起こったら

地震が発生してからの行動を時系列に示しています。

地震発生時の流れ

